

投票機会を確保しつつ、持続可能な投票所運営を考える

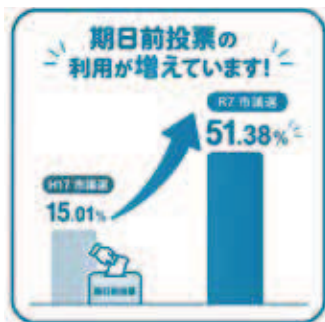
投票に関する皆さんの意見を聞かせてください

選挙管理委員会では、将来にわたり安定した選挙を実施し続けるため「持続可能な投票所運営のあり方」について検討しています。シビックとよおかで9月30日まで市民の皆さんの意見を募集します。

《問合せ》選挙管理委員会 ☎23-5454 シビックとよおか▶



豊岡市の選挙の現状・背景



生成AIにより生成



※地域から選出の管理者・立会人および市職員の数(2026年衆院選)



区長アンケート結果(2025年10月実施)

Q投票所閉鎖時刻の午後6時繰上げについて
・賛成93.2%(300区) ・どちらでもよい3.4%(11区) ・反対2.8%(9区) ・わからない0.6%(2区)

意見(一部抜粋)

・期日前投票所の時間に変更がなければ、繰

上げしても問題ない

- ・立会人を経験したが長い。18時以降の投票者が非常に少ない
- ・全投票所を一律にするのではなく、地域の実情に応じた運用をする方が良い
- ・18~20時に投票する方の事情も考慮すべき。慎重な検討が必要

認知症になっても、その人らしく

知ることから始めよう、支え合いの地域づくり

「新しい認知症観」とは「認知症になったら何もできなくなる」という考え方ではなく「認知症になっても、できること・やりたいことがあり、住み慣れた地域でつながりながら、希望を持ってその人らしく暮らし続けることができる」という考え方です。

認知症は誰にとっても身近なものです。記憶することや物事を決める事が難しくなっても、周りの理解やサポートがあれば、認知症の方や家族が安心して暮らせる地域をつくることができます。



《問合せ》高齢者支援課 ☎24-2409

■認知症サポーター養成講座を開催します



生成AIにより生成

認知症について正しく理解し、地域でサポートする方法を学ぶ「認知症サポーター養成講座」を開催します。特別な資格は不要です。「認知症サポーター」として、地域で支える一員になりませんか。

日時：10月2日(金)13:30~15:00(受付13:15~)

場所：市役所立野庁舎 多目的ホール

講師：特別養護老人ホームらくらく菜々むら いけがみたか お池上貴夫さん

内容：認知症の理解、接し方、サポーターの役割など

申込：電話もしくは二次元バーコード(9月18日まで)



■地域の集まりで活用を 啓発DVDの貸出し



生成AIにより生成

地域やサロン、行政区などの集まりで、認知症について話し合うきっかけづくりとして「認知症啓発DVD」を活用してください。

内容：医師や作業療法士による、認知症の方への接し方や、地域で支え合うヒントが詰まった動画です。

活用方法：コミュニティや団体向けに無料で貸し出し。(貸出期間2週間程度)希望に応じて保健師などによる講話も可能。

